

TIN療法を受ける患者さんへ

患者氏名：

主治医：

担当看護師：

項目	月日	入院日	治療1日目	治療2～3日目	治療4～5日目	治療6日目～治療9日目（退院）
達成目標		<ul style="list-style-type: none"> 治療について理解できる 治療に対して体の準備、心の準備ができる 	<ul style="list-style-type: none"> 発熱がない（38℃以上） 			<ul style="list-style-type: none"> 発熱がない（38℃以上） 血液検査のデータに異常値がみられない 退院指導を理解することができる
治療・薬剤 (点滴・内服) ・処置 ・リハビリ		<ul style="list-style-type: none"> 採血の結果で、異常がなければ点滴を開始します 朝、朝食前に体重を測りましょう 始めて化学療法を行う場合は心電図モニターを装着します <p>【点滴の順番】</p> <ol style="list-style-type: none"> 9時頃から点滴をはじめます 副作用を抑えるお薬を点滴で投与します アレルギー予防の薬を内服します ③の30分後に化学療法薬を投与します（約3時間） 2つ目の化学療法薬を投与します（約1時間） ⑤の化学療法薬の30分前、4時間後、8時間後に膀胱から出血を予防するための薬を点滴で注射します。 副作用を予防するための吐き気止めの薬を内服して1時間後に3つ目の化学療法薬を投与します（約1時間） ⑥の薬の投与が終了すれば、点滴を終了します 	<ul style="list-style-type: none"> 朝食後に副作用を予防するために吐き気止めの薬を内服します <p>【点滴の順番】</p> <ol style="list-style-type: none"> 午前中に点滴を開始します 副作用を抑えるお薬を点滴で投与します 化学療法薬を投与します（約1時間） ③の化学療法薬の30分前、4時間後、8時間後に膀胱から出血を予防するための薬を点滴の横から注射します ④の薬の投与が終了すれば、点滴を終了します 	<ul style="list-style-type: none"> 吐き気止め（デカドロン16錠）を2日間内服します 		
検査		<ul style="list-style-type: none"> 採血 体重測定 	<ul style="list-style-type: none"> 体重測定 			<ul style="list-style-type: none"> 治療開始してから8日目に採血があります
活動・安静度		<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません 	<ul style="list-style-type: none"> 病棟内の移動に制限はありませんが、点滴開始後は、移動の際は点滴漏れを防ぐために、一時的に点滴を中断します トイレに行く時はナースコールを押して看護師にお伝えください 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴終了後は制限はありません 		<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません
食事		<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません 食事の変更ができます お粥やパン食を希望される方はお申し出ください 治療のため吐き気が出た場合は、病院の食事を欠食にすることができます 	<ul style="list-style-type: none"> 食べられるものを好きな時に食べてください 	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません 		<p>【退院後の生活について】</p> <p>以下の症状がある場合には、病院に連絡をしてください</p> <ol style="list-style-type: none"> 38度以上の発熱が続く 吐き気が強く食事がとれない 口内炎の痛みなどで水分や食事が取れない 下痢が続く、反対に便秘やお腹がはって苦しい場合 鼻出血や歯肉出血、血便がみられる 身のおきどころがない程体がだるい
清潔		<ul style="list-style-type: none"> 入浴できます 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴の部分保護してシャワー浴ができます 希望される方は看護師に声をかけてください 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴終了後は制限はありません 		
排泄			<ul style="list-style-type: none"> 便秘や下痢の場合はご相談ください 尿がきちんとでているか確認するために、尿量を測ります 尿の回数が多くて大変な時は管を入れることもあります 			
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導		<p>初めての治療の時には医師より説明があり、同意書を書いていただきます。薬剤師や看護師からも化学療法のオリエンテーションを行います。副作用の対処方法についても説明を行います</p>	<ul style="list-style-type: none"> 点滴が漏れた場合、点滴の種類によっては皮膚炎や壊死を起こすことがあります。 点滴が入っているところが痛い・赤い・腫れている・硬くなっている 点滴の機械の音が鳴るなどの場合はお知らせください 化学療法の副作用として、下記の症状が現れることがあります。症状を自覚した場合は医療者にご相談ください。 <p>投与日：蕁麻疹、息苦しさ、吐気・嘔吐、発熱、血圧低下 2～7日：体のだるさ、食欲不振、吐気・嘔吐、便秘・下痢 7～14日：口内炎、味覚の変化、便秘・下痢、食欲不振、骨髄機能の抑制（免疫力の低下） 14～28日：脱毛、手足のしびれ、皮膚症状</p>	<p>〈抵抗力の低下について〉</p> <p>抗がん剤を使用した後は、一時的に体の免疫反応が低下し、抵抗力が弱い状況にあるため、風邪を引きやすくなります。散歩などに行かれる時や売店などに行くときはマスクを着用し、うがいと手洗い、手指消毒を行なっていきましょう。かぜなどの症状を自覚した場合は、医療者にお知らせください</p>	<p>〈食欲の低下について〉</p> <p>食欲が低下したり、吐き気で食事がとれなくなる可能性があります。水分や食事が取れない場合は点滴で補う事ができますので、医療者にお知らせください。また、好みに合わせて食事の変更ができますので、医療者にご相談ください</p>	<p>その他、以上のような内容以外で、退院後初回再診日まで、ご不明、ご不安なことがありましたら、下記連絡先にお電話ください</p> <p>また、帰宅後、再診日の変更を希望される場合は、総合予約室にご連絡ください</p> <p>【緊急連絡先】</p> <p>宮崎大学医学部附属病院 泌尿器科外来 0985-85-9317 泌尿器科病棟 0985-85-1898 総合予約室 0985-85-1225 ※時間外（17：00～8：00）は病棟に電話をおかけください</p>

※この経過表は入院から退院までのおおよその経過をお知らせするものです。諸所の理由で経過通りにいかない場合もありますことをご了承ください